

標準仕様書間の横並び調整方針 新旧対照表

改定後（令和 5 年 6 月）	現行（令和 5 年 3 月）
<p><u>1. 本文の構成に関すること</u> （略）</p> <p><u>2. 標準仕様書のファイル形式及びレイアウトに関すること</u></p> <p>○ 標準仕様書のうち、機能要件の標準については、地方自治体から <u>Fit&Gap 分析</u> を効率的に行うために、エクセル形式にしてほしい等の要望が多いため、<u>次の(1)及び(2)について遵守することとし、別添 1「標準仕様書機能要件様式例」を用いること。</u></p> <p><u>(1) 標準仕様書機能要件の改定ルールについて</u> <u>標準仕様書機能要件の改定にあたっては、「地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種 ID の管理方針」（令和 4 年 7 月デジタル庁）に準ずること。</u> <u>改定にあたっては、必ず改定履歴をあわせて公開すること。</u> <u>なお、改定履歴の様式は、別添 1「標準仕様書機能要件様式例」の「改定履歴シート」に準ずること。</u> <u>地方自治体の Fit&Gap 分析の円滑化の観点から、エクセル等の加工可能なファイル形式で公開すること。</u> <u>機能要件に令和 8 年度以降に施行される法改正等の内容が含まれる可能性があることから、改定内容について、適合基準日を明示すること。</u></p> <p><u>(2) 令和 5 年 3 月末までに公開した標準仕様書機能要件の取扱いについて</u> <u>令和 5 年 8 月に改定の予定がない標準仕様書については、令和 5 年 3 月末までに公開した標準仕様書の直前の版からの改定箇所を、任意の様式を用いて、エクセル等の加工可能なファイ</u></p>	<p><u>1. 本文の構成に関すること</u> （略）</p> <p><u>2. 標準仕様書のファイル形式及びレイアウトに関すること</u></p> <p>○ 標準仕様書のうち、機能要件の標準については、地方自治体から <u>FIT&GAP</u> を効率的に行うために、エクセル形式にしてほしいとの要望が多いため、レイアウトは<u>次のとおりとする。</u></p> <p><u>(1) 指定都市、中核市などの団体の種類によって実装区分が異なる設定をしている基幹業務の標準仕様書は、エクセル形式の別添 1 のとおりとする。</u></p> <p><u>(2) (1)以外の基幹業務の標準仕様書は、エクセル形式の別添 2 のとおりとする。</u></p>

改定後（令和 5 年 6 月）	現行（令和 5 年 3 月）
<p><u>ル形式で速やかに明示すること。</u></p> <p>○ なお、機能要件の説明に必要な図表等資料については、機能要件とは別冊で作成することを可とし、ファイル形式は問わない。</p> <p><u>3. から 23. まで</u> (略)</p>	<p>○ なお、機能要件の説明に必要な図表等資料については、機能要件とは別冊で作成することを可とし、ファイル形式は問わない。</p> <p><u>3. から 23. まで</u> (略)</p>